

# おきなわSDGsフォーラム

## 連携強化・課題解決・ 価値創出を促すSDGs

SDGsはこれからの持続可能な社会の「共通言語」として位置づけられています。SDGsの本質を理解することによって関係者間の連携強化や現在抱えている課題の解決、新しい価値の創出などにつながると言われています。本講演ではSDGsの基礎知識からそれを「共通言語」として応用する方法まで事例を交えながらご紹介します。



第1部 基調講演 講師  
川久保 俊 教授

**参加費無料**

興味のある方ならどなたでも

参加お申し込みは裏面をご覧ください。

**2023.2.8 WED**  
13:00～18:00 (12:30開場)

法政大学デザイン工学部建築学科教授  
1985年生まれ。慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科卒業、慶應義塾大学院理工学研究科開放環境科学専攻修了。2013年に博士(工学)の学位を取得。その後、法政大学デザイン工学部助教、専任講師、准教授を経て、2021年より現職。専門は建築環境工学・都市環境工学。主な受賞歴:文部科学大臣表彰若手科学者賞、グリーン購入大賞・環境大臣賞等。近年はローカルSDGs推進による地域課題の解決に関する研究の推進のために全国を飛び回る日々を送っている。

**会場** 沖縄県男女共同参画センター(ているる) 沖縄県那覇市西3-11-1  
・ているるホール(1F)・展示コーナー(1F)・会議室1・2・3(2F)

**会場聴講240名(事前申し込み)**

**参加特典** オリジナルカラーホイールバッジ(木製)  
&エコバッグをプレゼント



## プログラム

**基調講演(法政大学川久保教授)**  
取り組み事例紹介

ているるホール ハイブリッド開催



【ハイブリッド開催】  
オンライン配信  
YouTubeLive配信  
※事前申し込み不要・視聴数制限無し

### 取り組み事例紹介

#### 未来へ共に取り組むために

互いの強みを生かして、地域の課題を解決しSDGsを推進する具体的なプロジェクトを生み出そうと、県内外の企業70社以上を中心に市民団体や行政、学生などと共に学び、創る活動を続けています。課題を知り、多様な人・組織が出会うことで、環境、貧困、働き方、多様性などに関わる今までにない事業が次々と生まれています。

 株式会社琉球新報社  
OSP事務局  
黒田 華

#### おきなわ国際協力プラットフォームについて

2030年までのSDGs達成の担い手として、特に国際協力の観点から「沖縄らしいSDGs」の実践活動を行う企業やNGO、個人によるパートナーシップを発揮できる場を提供しています。2022年12月末現在、50の企業やNGO等が加盟されています。会員間の連携を進めるための「連携協議」「情報発信」「活動支援」「分科会活動」を行っています。

 おきなわ国際協力プラットフォーム  
事務局長 串間 武志

#### トラスが運営する「Be Kind OKINAWA」について

沖縄のSDGs達成に取り組む人々のためにそのプラットフォームを構築し、SDGs取り組んでいる企業、団体などを対象に取材し自社メディア「Be Kind OKINAWA」に記事を掲載。その事業から学ぶ多様性を活かしてサステナブルな事業を思考、創出しています。

 トラス株式会社  
マーケティング推進部  
新垣 絹香

第1部

第2部

**事例発表  
プレゼンテーション**

ているるホール

**ポスターセッション(参加者交流・名刺交換)**  
おきなわSDGsプラットフォーム  
相談窓口

1階展示コーナー



**カードゲーム  
「2030SDGs」**

2階会議室